

令和4年度

庄内総合支庁運営プログラム

令和4年8月
庄内総合支庁

令和4年度 庄内総合支庁施策体系

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

- ① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化
- ② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速
- ③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

2 「庄内」の強みを活かし高い付加価値を創出する産業群の形成

- ④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進
- ⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大
- ⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

3 「庄内」の交流・発展を支える社会基盤の形成

- ⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進
- ⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速
- ⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

令和4年度 庄内総合支庁 主要事業

I 第4次山形県総合発展計画の推進

1 「庄内」の人々の暮らしを支える活力あふれる地域コミュニティの形成

施策の推進方向と主な取組み

① 次代を担う若者の地元定着促進に向けた取組みの強化

K P I	庄内地域の高校卒業者の県内定着率と県平均との差					
	基準値（平成30年度）：△10ポイント [県平均 79.2%、庄内 69.9%]					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	△8ポイント	△6ポイント	△4ポイント	△2ポイント	県平均と同値
実績値	△9.9ポイント	△9.8ポイント				

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・高校入学前のより若い世代が、地元企業の活動に接する機会をつくり、地元企業に対する認知度を高める仕掛けが必要
- ・地域の若者の交流機会を増やし、「若者『庄』学校」の今後の取組みに繋げていくための新たな場が必要
- ・県内進学を促進を図るため、継続した県内進学者への取組みが必要

（対応）

- ・地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」は高校での開催を中心としてきたが、高校入学前のより若い世代に地元で働くイメージをもってもらえるよう中学校での開催に拡大
- ・若者の地元定着・回帰の土台となる郷土愛の醸成を促進
⇒地元の若者による地元情報誌を活用した庄内在住・出身の若者に対する庄内の魅力情報の発信
- ・「若者『庄』学校」の取組みを地域一体となって進めるため、地域のキーパーソンを講師にした学習会を実施
- ・県内進学を促進するため、県内私立専修学校等の生徒に対する帰省に要した交通費への補助について更なる制度周知を行い、継続して実施

【令和4年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
人材確保・生産性向上推進事業	290 (285)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の維持発展に不可欠な若者人材の定着・回帰を促進する施策の検討を行う産・学・官・金・労・言の各界参加による「庄内若者定着促進会議」の開催（本庁予算）
地域若者人材確保対策事業	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・各高校に地元企業が一堂に集まり、高校生に地元企業の魅力や仕事内容を伝え、地元で働くイメージを持ってもらう交流会の開催 ・中学校・高校を会場とした地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」の開催（拡充）（本庁予算）

庄内地域課題解決推進事業	1,000 (1,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・管内市町・商工団体等と連携した、庄内一円の企業を紹介する「庄内地域版企業採用ガイドブック」の作成及び大学等進学者への提供 ・地元若者による地元情報誌を活用した庄内在住・出身の若者に対する庄内の魅力情報の発信
庄内を支える建設業への若者就業促進事業	320 (320)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・中・高校生を主な対象とした地元建設業への関心・興味を啓発するため、建設業のやりがいや魅力を伝えるリーフレットの作成・配付、パネルの作成・展示
若者地元魅力発信促進事業	1,526 (1,069)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・高校生が、地域で自己実現を遂げながら活躍する若者と共に郷土について考える若者「庄」学校ワークショップの開催（若者との交流の実践活動及び学習会を追加）
庄内地域探訪共創講座開催事業	450 (450)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・小中学生と保護者を対象に、地域の自然・文化などの地域資源に触れ、地域の魅力の再発見に繋がる講座の開催
庄内若者定着促進事業	549 (549)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県内進学を促進するための県内私立専修学校等の生徒に対する帰省に要した交通費の補助
計	5,445 (4,983)		

② 地域を挙げたふるさと回帰促進に向けた取組みの加速

K P I	25～34歳の社会増減数（転入者数－転出者数）					
	基準値（H26～30年平均）：85.2人					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	90人	90人	90人	90人	90人
	実績値	107人	△25人			

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度が転出超過になった要因の把握 ・転入者増の促進に向けた効果的な施策の展開 ・就職説明会参加者増に向けて、周知方法等の工夫が必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の転出超過が一時的かどうか動向を注視し、転出転入の実態分析と転入者の転入理由を調査 ・移住者増につなげるため、庄内地域への移住希望者が不安視する移住後の「お金」と「仕事」をテーマとするオンライン交流会を開催 ・就職説明会の参加者増に向け、就職説明会実施後のアンケート結果を分析するなどし、学生や保護者に対する情報発信を強化

【令和4年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域転入者数アップ促進事業	1,417 (1,399)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内地域の転出転入の実態分析と転入者へのアンケート調査の実施 ・U I J ターン促進に向けたオンライン交流会の開催とSNSによる情報発信

庄内地域課題解決推進事業（再掲）	1,480 (1,433)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内地域で生活することの利点や意義の理解を進め、地元定着・回帰を促す就活生を対象とした「ライフキャリアセミナー」の開催【新規】
飛島移住定住促進事業	4,836 (4,836)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・オンライン及びリアルでの移住体験等の実施による飛島への移住定住の促進
地域若者人材確保対策事業（再掲）	1,310 (1,310)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・各高校に地元企業が一同に集まり、高校生に地元企業の魅力や仕事内容を伝え、地元で働くイメージを持ってもらう交流会の開催 ・中学校・高校を会場とした地元企業の職業体験会「WAKU WAKU WORK」の開催【拡充】 (本庁予算)
人材確保・生産性向上推進事業（再掲）	290 (285)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・地域の維持発展に不可欠な若者人材の定着・回帰を促進する施策の検討を行う産・学・官・金・労・言の各界参加による「庄内若者定着促進会議」の開催 (本庁予算)
計	7,853 (7,830)		

③ 誰もが活躍し、安心していきいきと暮らせる地域づくりの推進

K P I	子どもの居場所づくり（子ども食堂）に取り組む事業所の箇所数（累計）					
	基準値（令和元年）：9箇所					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	10箇所	11箇所	12箇所	13箇所	14箇所
	実績値	10箇所	13箇所			
K P I	福祉型小さな拠点のうち生活支援活動を行う拠点の割合					
	基準値（令和元年）：27.0%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	31.6%	36.2%	40.8%	45.4%	50.0%
	実績値	40.5%	39.5%			

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内創生に向け、「庄内若者協働考房」で提案された意見を具現化していくとともに、様々な分野における若者との継続した関係の構築が必要 ・個々の市町では解決が困難な地域課題の把握と、解決に向けたサポート機能の強化が必要 ・高齢化の進展が著しい飛島の振興 ・コロナ禍において、子ども食堂に取り組む事業所が不安を解消するような支援が必要 ・地域包括ケアシステム構築のため、住民主体の介護予防・生活支援の促進を図ることが必要 <p>（対応）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内創生に向けた意見交換を継続して実施し、提案された意見を各部で共有、検討のうえ、具体的な施策や取組みに反映するとともに、参加者間の交流を通じてネットワークの強化を図り、継続的な関係を構築 ・市町から対応を求められた地域課題の解決に向けて有識者などを交えながら調査研究・検討の実施 ・「とびしま未来協議会」への活動支援と観光交流・産業振興・移住促進等、飛島振興に向けた施策の展開 ・本庁及び管内市町との連携による、事業者向け支援等の実施 ・本庁高齢者支援課と連携するとともに、市町に働きかけをすることで生活支援活動を行う福祉型小さな拠点の整備を推進

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域課題 解決推進事業 (再掲)	1,480 (1,433)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内創生に向けたテーマについて意見交換を実施する庄内若者協働考房ミーティングの開催 ・市町と連携した地域課題の解決策の検討
庄内地域交流 活動支援事業	800 (800)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・世代を超えた交流や地域内外との交流等による地域の活性化・交流人口の拡大に取り組む地域団体に対する助成
飛島活性化 応援事業	600 (600)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・島民、大学、NPO、行政等で構成する「とびしま未来協議会」による島の活性化に向けた活動への支援の実施
飛島移住定住 促進事業 (再掲)	4,836 (4,836)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・オンライン及びリアルでの移住体験等の実施による飛島への移住定住の促進
地震津波災害 対策推進事業	576 (538)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町との合同による地震津波避難訓練の実施 ・沿岸地域における地域コミュニティの維持、個別避難計画作成のための庁内・庁外との連携並びに福祉避難所の確保等に係る研修会の開催
津波対策推進 事業	396 (560)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「津波防災地域づくり法」に基づく津波災害警戒区域の指定を受けた市町が実施する避難路への夜間照明の設置に対する助成
子どもの居場 所づくりサポ ートセンター 運営事業	4,620 (4,620)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・子どもの居場所づくりに関する相談支援業務 ・地域みんなで支える居場所づくりの仕組みづくり、情報発信 ・地域ネットワーク形成のための研修事業、意見交換等 (本庁予算)
子どもの 居場所運営 支援事業	5,523 (3,723)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・子ども食堂事業に係る助成 ・食の支援活動と個別相談の機会を設ける活動に係る助成【拡充】 (本庁予算)
子どもの未来 を育む県民 運動事業	412 (-)	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・「子どもの未来を育む県民運動」推進組織の設置 ・子どもの未来育み隊の募集 ・子どもの未来を育む県民運動推進本部長顕彰の実施 (本庁予算)
在宅における 食支援連携 促進事業	200 (174)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・高齢者のフレイル予防のため、「食べること」へのサポートに関する研修会及び多職種・多業種による意見交換会【新規】の開催
海岸漂着物 対策推進事業	6,597 (6,615)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・飛島クリーンアップ作戦について実行委員会を組織して実施 ・海岸漂着物対策学生リーダー育成事業を飛島で実施 (本庁予算)
海岸漂着物 対策市町村 補助事業	20,065 (19,002)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・国の「海岸漂着物等地域対策推進事業」を活用した鶴岡市、酒田市及び遊佐町が実施する海岸漂着物回収処理事業への助成 (本庁予算)
出羽庄内公益 の森づくり 事業 《やまがた緑 環境税基金》	470 (470)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県民参加の森づくり活動への支援、森林環境教育への支援及び森づくりに精通した人材の育成
計	46,204 (43,371)		

施策の推進方向と主な取組み

④ 庄内地域発の「イノベーション」の促進

K P I	製造業従事者一人当たり付加価値額					
	基準値（平成 29 年）：1,655 万円【全県 1,133 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	1,832 万円	1,895 万円	1,960 万円	2,027 万円	2,096 万円
実績値	1,355 万円 (R1)	—				

K P I	農業者当たり産出額					
	基準値（平成 29 年）：751 万円【全県 621 万円（平成 29 年）】					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	824 万円	848 万円	872 万円	897 万円	921 万円
実績値	716 万円 (直近値)	—				

【令和 4 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

(課題)

- ・ 企業による DX の取組みを推進するため、企業のニーズに即した支援が必要
- ・ 農業産出額をさらに増加させるため、園芸作物の振興を図ることが必要
 - ⇒ アスパラガス：ハウス多収技術実証圃の栽培管理データの見える化と当該データを活用した栽培管理の目安の作成
 - メロン：多収栽培技術の年次変動の把握と安定化、ブランド力向上に向けた取組みの実施
 - ストック：オールダブル系品種の苗立率確保、品種特性に対応した施肥方法の検討、有望品種の認知度向上
 - 庄内柿：大玉果の安定生産技術の普及、令和 3 年に凍霜害を受けた樹の事後対策技術の確立、高品質な干し柿の生産拡大による産地としてのブランド力の強化
- ・ 庄内浜産水産物のブランド力向上とキャンペーンの実施、高品質化、安定供給などの取組み継続が必要

(対応)

- ・ デジタル技術を活用した生産性向上に関するセミナーの開催に加え、必要に応じて相談や支援策の紹介等の取組みを展開
- ・ 園芸作物の振興
 - ⇒ アスパラガス：ハウス多収技術実証圃の設置と当該データのリーダー的生産者との共有、現地検討会、研修会等による多収技術の普及
 - メロン：多収栽培技術の実証、ブランド力向上に向けたキャンペーンの実施と研修会の開催
 - ストック：播種方法と肥培管理等の検討、有望品種の栽培研修会、ほ場巡回の開催による導入面積拡大、流通関係者への求評を通じた認知度の向上
 - 庄内柿：大玉果の安定生産に向けた早期摘蕾・摘果等の技術の普及、凍霜害を受けた樹の調査と事後指導、「機械乾燥による干し柿加工の手引き」を活用した講習会の開催、新規生産者の掘り起こしと効率的な加工に向けた個別指導の強化
- ・ 水産物のブランド力向上に向けた販売戦略の検討、キャンペーンの実施、庄内北前ガニの高い品質を維持するための目揃え会の実施、漁獲物の安定供給に向けた蓄養技術の改良

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
地域中小企業 連携促進事業	626 (626)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・管内企業の取引拡大に向けた「庄内商談会」の開催 ・ものづくり産業分野等におけるイノベーションを促進するための研修会の開催、管内IT企業との個別相談会の新規開催（拡充） (本庁予算)
庄内柿産地 活性化 プロジェクト 事業	643 (643)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・庄内柿の大玉生産技術の普及・定着に向けた実証圃の設置と講習会の開催 ・凍霜害の軽減に向けた技術対策を取りまとめた手引書の作成【新規】 ・干し柿の新規生産者掘り起こしを図るための講習会や情報交換会の開催と生産性向上に向けた個別指導の強化（拡充） (本庁予算)
やまがた野菜 ブランド力強化 事業	351 (351)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・ハウス長期どり栽培の多収技術普及と露地栽培の病害対策によるアスパラガス産地拡大の推進 (本庁予算)
やまがた花き ブランド力強化 事業	309 (309)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・商品化率の高いオールダブル系品種のストックの作型確立及び認知度の向上のための展示、求評調査の実施 (本庁予算)
地域園芸産地 技術開発・支援 事業	1,744 (1,744)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水稻育苗ハウスを活用した「シャインマスカット」の高品質生産技術の開発、ネット系メロンのハウス早熟栽培における多収栽培技術の検討及び「啓翁桜」の花芽着生技術の検討
地球温暖化対応 プロジェクト 総合戦略事業	682 (682)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・温暖化に伴う、かんきつ類等の新たな栽培可能な品目についての探索および可能性のある樹種・品種についての栽培管理技術の検討 (本庁予算)
農業経営法人化 等総合支援事業	176 (106)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・行政、JA、税理士等を構成員とした支援チームによる、先導的な農業経営を実践する優良経営体の育成等 (本庁予算)
園芸団地推進 プロジェクト 事業	120 (70)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・市町村、JA、土地改良区、県等で構成する支援チームによる園芸団地づくりの合意形成から生産実施までの総合的な支援 (本庁予算)
新規就農者 確保・育成支援 事業	配当額未定 (403)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・就農相談への対応、青年等就農計画の作成支援、営農定着に向けた技術・経営支援及び農業経営実践講座の実施 (本庁予算)
水田の生産基盤 整備に関する 事業	3,519,001 (4,819,000)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・生産コストの削減、農地集積・集約化及び農業所得向上に向けた農地の大区画化、用排水路管路化 (本庁予算)
園芸産地の基盤 の強化に関する 事業	52,200 (26,400)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水田の汎用化に向けた排水改良や地下かんがい施設の整備の推進 (本庁予算)

次世代水産人材 創出支援事業	40,916 (19,353)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・漁業就業研修を開始するまでの支援や、新規独立漁業就業者の所得補償、独立後の技術習得・技術継承のための研修等、新規漁業就業者の確保に向けた総合的な支援対策、漁家子弟支援の実施【拡充】 (本庁予算)
庄内浜トップ ブランド水産物 創出事業	800 (800)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・水産物のブランド化に向けた漁業者、県漁協、沿岸市町、県等による「庄内浜ブランド創出協議会」における販売戦略の検討及び販促キャンペーンの実施 (本庁予算)
漁業生産体制 強化対策事業	888 (847)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・漁業への就業相談から定着までを一貫して支援する「漁業就業者確保育成センター」の運営 (本庁予算)
栽培漁業地域 展開促進事業	2,721 (2,721)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・県漁協が行うヒラメ・トラフグ放流及びモニタリング調査事業に対する市町支援への補助 (本庁予算)
計	3,621,177 (4,869,687)		

⑤ 「食」を基軸とする多様な交流の拡大

K P I	「食の都庄内」サポーター数					
	基準値（平成30年度）：1,302件					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	1,700件	1,900件	2,100件	2,300件	2,500件
	実績値	1,627件	1,828件			
K P I	「食の都庄内」協力店登録数					
	基準値（平成30年度）：448事業所					
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	500事業所	525事業所	550事業所	575事業所	600事業所
	実績値	538事業所	536事業所			

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の都庄内」の更なるブランド価値向上に向けた情報発信が必要 ・庄内の料理人等の育成に向け、庄内の「食」の魅力を次世代に継承していくことが必要 ・ポストコロナの交流拡大に向け、感染対策を講じた上での対面型交流の活性化が必要 ・地域観光資源を活用し、「新たな旅のスタイル」に対応した誘客促進、受入態勢整備及び情報発信が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「食の都庄内」のブランド確立に向けた取組みの推進 <ul style="list-style-type: none"> ⇒多彩で優れた食材を活かした料理と酒を組み合わせたイベントの開催及びInstagram等のSNSを活用した情報発信 ⇒庄内特産の農林水産資源の利用拡大に向けた、スタチの生産・利用拡大施策の展開、庄内産ワイン振興のための研修会・意見交換会の開催、6次産業化商品の魅力向上や効果的な情報発信をテーマとしたセミナーの開催 ・庄内の料理人等の育成・定着に向けた取組みの推進
--

<p>⇒小学生親子や大学生など若い世代に庄内の「食」を伝える事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庄内の「食」を中心とした交流拡大の取組み推進 ⇒庄内の旬の食材を使った料理と料理に合わせた庄内の酒を提供する飲食店を周遊するキャンペーンの実施 ・ポストコロナにおける誘客促進事業を展開する。 ⇒WEB サイト、SNS、動画など、デジタルを活用した情報発信を実施
--

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
農産物等流通 戦略推進事業	3,443 (3,443)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生親子や大学生など若い世代に庄内の「食」を伝える事業の実施【新規】 ・庄内の「食」を中心とした交流拡大を図るキャンペーンや交流会の開催 ・庄内産スダチの栽培技術向上支援、品質向上支援、庄内地域における料理店等での利用拡大に向けたPRの実施 ・SNSで庄内産農産物(メロン、えだまめ、日本なし)の情報発信した方を対象としたプレゼントキャンペーンの実施【拡充】 ・生産者の想いを発信する動画によるYouTubeやSNSでのPR【新規】 <p>(本庁予算)</p>
6次産業化 総合推進事業	445 (445)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化商品の魅力向上や効果的な情報発信をテーマとしたセミナーの開催 ・庄内産ワイン産地拡大及びブランド化に向けた研修会の開催 <p>(本庁予算)</p>
庄内浜文化 伝道師による 魚食普及推進 事業	1,758 (1,758)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・庄内浜文化伝道師による庄内浜水産物の消費拡大と魚食普及の推進に向けた、庄内浜文化伝道師講座(食育・魚料理教室)及びイベント(お魚フェアなど)の開催、SNS・Webの活用による情報発信 <p>(本庁予算)</p>
出羽庄内四季 のテーマ観光 推進事業	6,480 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の観光誘客に向けた、冬ならではのモデルルートの情報発信やプロジェクションマッピングの展開【新規】 ・羽黒山五重塔ライトアップや高校生による庄内三十三観音めぐりによる、精神文化等の観光素材磨き上げによる観光誘客促進【新規】 ・来店特典等を掲載した「まちナビカード」の設置場所の増設・対象施設の拡大等によるマイクロツーリズムの推進【拡充】 ・ポストコロナを見据えた個人・少人数旅行に向けた情報発信やインバウンド受入態勢の強化 ・教育旅行の受入施設や体験メニューの掘り起こし、受入情報のとりまとめ、情報発信【新規】 <p>(本庁予算)</p>
計	12,126 (12,126)		

⑥ 「空」と「海」のゲートウェイを起点とする交流拡大の推進

K P I	観光者数					
		基準値（平成30年度）：13,331千人				
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	—	— ※1	14,100千人	14,300千人
実績値	8,045千人 (直近値)	—				
K P I	外国人旅行者受入数					
		基準値（平成30年）：45,717人				
		R2	R3	R4	R5	R6
	指標値	—	—	— ※2	95,000人	105,000人
実績値	7,616人	2,640人 (速報値)				

※1 新型コロナウイルス感染拡大に伴う観光イベントの中止や県境を越える移動の自粛・制限など、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

※2 新型コロナウイルスの感染拡大防止に係る入国制限が行われており、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポストコロナに向け、地域観光資源を活用し、マイクロツーリズムやデジタルの活用等「新たな旅のスタイル」に対応した取組みの推進による誘客促進、受入態勢整備及び情報発信が必要 ・インバウンド回復に向け、環境整備の推進及び情報発信強化 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウィズコロナの中で新たに取組んだことを継続・拡大実施し、ポストコロナにおける誘客促進事業を展開 <ul style="list-style-type: none"> ⇒精神文化の新たな魅力発見のため取組み実施 ⇒来店特典等を掲載した「まちナビカード」の設置場所の増設・対象施設の拡大 ⇒冬の観光誘客促進に向けた新たなモデルルートの提案 ⇒WEBサイト、SNS、動画など、デジタルを活用した情報発信を実施 ⇒教育旅行受入誘致の促進 ・インバウンド回復後に向け、体験会・情報交換会を実施、WEBサイト等での情報発信強化

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業(再掲)	6,480 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の観光誘客に向けた、冬ならではのモデルルートの情報発信やプロジェクションマッピングの展開【新規】 ・羽黒山五重塔ライトアップや高校生による庄内三十三観音めぐりによる、精神文化等の観光素材磨き上げによる観光誘客促進【新規】 ・来店特典等を掲載した「まちナビカード」の設置場所の増設・対象施設の拡大等によるマイクロツーリズムの推進【拡充】 ・ポストコロナを見据えた個人・少人数旅行に向けた情報発信やインバウンド受入態勢の強化 ・教育旅行の受入施設や体験メニューの掘り起こし、受入情報のとりまとめ、情報発信【新規】

			(本庁予算)
秋田広域連携 推進事業	1,264 (1,264)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・秋田県由利地域との広域連携による環鳥海地域の 観光情報の発信及びプロモーションの実施
計	7,744 (7,744)		

3 「庄内」の交流・発展を支える社会基盤の形成

施策の推進方向と主な取組み

⑦ 広域交流の拡大に向けた格子状高速交通網の整備促進

K P I	日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路（戸沢～酒田）の供用率					
	基準値（令和元年度）：50%					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	57%	57%	57%	65%	65%
	実績値	57%	57%			

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

（課題）

- ・日本海沿岸東北自動車道、新庄酒田道路の整備促進に向けた地元の機運醸成
- ・東北横断道酒田線の月山～湯殿山間、新庄酒田道路の立川～余目間の早期全線事業化

（対応）

- ・格子状ネットワークの整備促進、全線事業化に向けた機運醸成を図るための啓発活動の実施
⇒ 地元住民、物流・産業・観光関係団体及び新潟、秋田両県を含む行政関係者を対象としたセミナーの開催
- ・関係機関と連携した啓発活動の実施
⇒ 効果的な情報発信及び要望活動に資する庄内地域活性化プロジェクトマップの更新

【令和4年度関連事務事業】

（単位：千円）

事業名	予算額 （前年度）	区分	事業概要
庄内発！格子状ネットワーク全線開通促進活動事業	224 (224)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	<ul style="list-style-type: none"> ・格子状ネットワーク（日沿道・東北横断道酒田線・新庄酒田道路）の整備促進及び早期全線事業化に向けた地元の機運醸成を図るためのセミナーの開催 ・啓発用の庄内地域活性化プロジェクトマップの更新
計	224 (224)		

⑧ 庄内空港、酒田港の利用拡大に向けた取組みの加速

K P I	庄内空港の定期便搭乗者数					
	基準値（平成 30 年度）：392,077 人					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	—	—	—※	513,000 人	518,000 人
	実績値	80,030 人	107,041 人			
K P I	酒田港の国際定期コンテナ航路貨物量（実入り）					
	基準値（平成 30 年）：25,321TEU					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	28,500TEU	30,100TEU	31,700TEU	33,300TEU	35,000TEU
	実績値	21,879TEU	18,613TEU			

※ 新型コロナの影響による全国的な航空便の運休により、今年度の動向について見通すことが困難であるため。

【令和 4 年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で空港を支える取組みの拡大と厳しい経営環境にある航空会社が路線を維持するための取組みへの支援 ・空港の利用の回復・拡大に向け、新しい働き方に対応する旅行需要の開拓と庄内出発便の需要喚起 ・酒田港のコンテナ貨物について、新型コロナウイルスの影響や、輸出先国での販売状況の変化によって全体の貨物量の変動しているため、安定的な貨物量の確保が必要 <p>(対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空会社、管内市町、商工観光団体等との連携を一層強化し、航空会社の Web コンテンツ等を活用した誘客キャンペーン等を実施 ・「おいしい庄内空港ファンクラブ」の展開による地元利用の拡大と「新たな旅のスタイル」を踏まえた利用拡大、二次交通の充実等により、地域外からの利用者の回復を図る取組みを推進 ・酒田港利用拡大等に向けたポートセールスの展開 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 県内外の企業に対し、港湾機能の強化の状況やコンテナ航路の利用に対する助成等をアピールしながら、官民一体となった酒田港のポートセールスを展開 ⇒ 酒田港の国際定期コンテナ航路の運航会社に対し、地域を挙げたポートセールス活動状況等をアピールしながら、航路の利便性向上を働きかけ
--

【令和 4 年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
航空ネットワーク拡充事業	11,400 (11,400)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内空港利用振興協議会が実施するおいしい庄内空港ファンクラブの取組みや「新たな旅のスタイル」を踏まえた就航路線の利用拡大・二次交通の充実及び空港の機能強化に向けた検討への支援 (本庁予算)
酒田港国際物流拠点化推進事業	16,590 (18,070)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・酒田港利用拡大に向けたポートセールスの実施及びコンテナ航路の利用に対する助成 (本庁予算)
出羽庄内四季のテーマ観光推進事業(再掲)	6,480 (6,480)	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 継続	・冬の観光誘客に向けた、冬ならではのモデルルートの情報発信やプロジェクションマッピングの展開【新規】 ・羽黒山五重塔ライトアップや高校生による庄内三

			十三観音めぐりによる、精神文化等の観光素材磨き上げによる観光誘客促進【新規】 ・来店特典等を掲載した「まちナビカード」の設置場所の増設・対象施設の拡大等によるマイクロツーリズムの推進【拡充】 ・ポストコロナを見据えた個人・少人数旅行に向けた情報発信やインバウンド受入態勢の強化 ・教育旅行の受入施設や体験メニューの掘り起こし、受入情報のとりまとめ、情報発信【新規】 (本庁予算)
計	34,470 (35,950)		

⑨ 再生可能エネルギーを活用した地域経済活性化や地域資源活用によるエネルギー地産地消の促進

K P I	庄内産木質バイオマス燃料材の生産量					
	基準値（平成30年）：36,600 m ³					
		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
	指標値	38,000 m ³	41,000 m ³	44,000 m ³	47,000 m ³	50,000 m ³
	実績値	65,700 m ³	69,200 m ³			

【令和4年度における課題と対応（前年度からの見直し・新たな取組みの内容）】

(課題) ・未利用材の有効活用を図ることが必要 ・再生可能エネルギーの普及拡大のためには、木質バイオマスや風力など地域の資源でつくった再生可能エネルギーを地域住民が使用する「再生可能エネルギーの地産地消」の推進が不可欠
(対応) ・未利用材の有効活用を図るため、引き続き、県産材利用の周知、啓発を実施 ・庄内地域エネルギー戦略推進協議会において、木質バイオマスを含めた再生可能エネルギーの地産地消をテーマとする、企業や住民に向けたセミナーを開催

【令和4年度関連事務事業】

(単位：千円)

事業名	予算額 (前年度)	区分	事業概要
庄内地域再生可能エネルギー導入推進事業	163 (234)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・庄内地域エネルギー戦略推進協議会において「再生可能エネルギーの地産地消」をテーマとするセミナーを開催
林業・木材産業成長産業化促進対策交付金事業	29,141 (18,832)	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 継続	・未利用材などの有効活用を図るために必要な施設整備等への支援 (本庁予算)
計	29,304 (19,066)		